



# ひかり

祝祭日には国旗を  
掲げましょう

発行所	町の状況
光町役場	人口 11,220人
匝瑳郡光町宮川5,454の5 電話 横芝 242-243	世帯 2,367世帯
	面積 33.36平方キロ

# 新町議決まる

越川 登	一、明治三十三年十一月二十日 二、六十六才 三、谷中一九五八
四、大利根土地改良区總代 五、宮川土木工事監理課長	四、大利根土地改良区總代 五、東京農業試驗場總代表 六、農業組合總代表 七、農業組合總代表 八、農業組合總代表 九、農業組合總代表 十、農業組合總代表 十一、農業組合總代表 十二、農業組合總代表 十三、農業組合總代表 十四、農業組合總代表 十五、農業組合總代表 十六、農業組合總代表 十七、農業組合總代表 十八、農業組合總代表 十九、農業組合總代表 二十、農業組合總代表 二十一、農業組合總代表 二十二、農業組合總代表 二十三、農業組合總代表 二十四、農業組合總代表 二十五、農業組合總代表 二十六、農業組合總代表 二十七、農業組合總代表 二十八、農業組合總代表 二十九、農業組合總代表 三十、農業組合總代表 三十一、農業組合總代表 三十二、農業組合總代表 三十三、農業組合總代表 三十四、農業組合總代表 三十五、農業組合總代表 三十六、農業組合總代表 三十七、農業組合總代表 三十八、農業組合總代表 三十九、農業組合總代表 四十、農業組合總代表 四十一、農業組合總代表 四十二、農業組合總代表 四十三、農業組合總代表 四十四、農業組合總代表 四十五、農業組合總代表 四十六、農業組合總代表 四十七、農業組合總代表
竹内 節夫	一、大正九年三月二十日 二、四十七才

秋葉 功司

二、宝木一五一  
三、農業  
四、宝木、市野原土地改良委  
理事長

五十七才

農家の労働力が最近急激な変化をきたし、農家の労働力が激減したことは、吸収され難い農業労働力はいよいよ弱化、老令化をまねき、兼業化が進む一方で、後輩難雇用、出稼難雇用など大きな社会現象となっています。これらの解決策として町は農業後継者育成条例を制定し、農業後継者の養育・就業支援等により近代的経営感覚と情熱を持つ実践力を兼備したすぐれた後継者を確立する所を目指して、親子農業契約農業を実施しておりますことになりました。

この事業を推進するにいて下記の通り親子契約推進委員会を設立し農家の労働力対策策の詰問題について相談活動を実施しておりますので、家世背景の農業者出稼、あるいは後輩の労働、少子化、新たに事業を始める場合の資金等、町では資金の融資、利子補給等考えておりまことに願い致します。

## 子契約は推進委員に 相談しましよう／

相談しましよう

二、宮川四十五  
三、農業  
四、光町農協理事 東陽工区  
第一分長  
五、町議一期 農業委員四期  
東陽農協組合監事

四十五才  
一九五〇年  
三、木八人七二  
三、木材業  
四、光町商工會議理事、光町商  
業協同組合理事、海匝木  
村組合理事  
五、陸軍技手（氣象家）

農家の労働力が最近急速な変化をきたし、農家の労働力を漸減せしめ、農業労働力はいよいよ劣化、老朽化をまねきが進行し、生産性の低下が大きな社会問題となっています。これらの解決策として町は農業後継者育成条例を制定し、農業後継者教育向上、農家の構造改善等により近代的経営感覚と情熱と実践力を兼備したすぐれた後継者を育成することを目的に親子契約を確立することによって農業営業を実施することになりました。

尚この事業を推進するについて下記の通り親子契約推進委員会を委嘱し農家の労働力対策の詰問題について相談活動を実施しておりますので、世帯耕地面積、出稼、或いは後継者の労働、小字からい、新たに事業を始める場合の資金等、町では資金の融資と利子補給等考へておりまつて横積で積算される上をお願い致します。

親子契約は推

委員に  
しよう！